

平成22年度府民公募型安心・安全整備事業  
第2回審査委員会（山城南地域）結果報告

日時 平成22年10月1日（金）13:00～15:15  
場所 田辺総合庁舎 保健所棟 講堂  
委員 京都大学大学院地球環境学堂准教授 深町加津枝（座長）  
京都府社会福祉協議会評議員 玉岡宣彰  
木津川市市長公室理事 尾崎直利（代理：市長公室学研企画課  
担当課長 滋井邦明）  
笠置町企画観光課長 山本和宏  
和束町総務課長 奥田 右  
精華町総務部長 大植辰治（代理：総務課課長補佐 森島有蔵）  
南山城村総務課長 森嶋 徹  
山城広域振興局企画総務部長 藪 善文  
山城広域振興局建設部長 松浦 章（代理：山城南土木事務所長  
今井幹男）  
警察本部交通部交通規制課長 富永良介  
教育庁管理部管理課長 石田 斉（代理：管理部管理課参事 玉井幸人）

1 事務局報告

平成22年度の応募状況について報告。山城広域振興局管内の応募は279件、うち山城南地域での応募は89件。

2 府民提案型事業審査

- ・ 上記の89件中、5件が審査済であり、今回84件について審査。
- ・ 道路・河川について、54件中16件を技術審査のとおり本事業で実施すべきと判断された。（なお、残り38件中20件について、本事業以外の事業で実施中又は実施予定である旨、事務局から報告があった。）
- ・ 笠置山自然公園遺跡周辺伐木について、技術審査のとおり景観に関する工事であるため本事業の対象外と判断された。
- ・ 府立木津高校の渡り廊下床のノンスリップ改修について、技術審査のとおり本事業で実施すべきと判断された。
- ・ 信号機等について、28件中9件を技術審査のとおり本事業で実施すべきと判断され、意見を公安委員会に提出することが承認された。